|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 道路工事・承認届出書　　　 工事着手・工事再着手・工事完了・工事中止・廃止・承継・軽易事項変更・住所（氏名）変更・原状回復（五建第号年月日）    年　　月　　日  　五戸町長　様  住　所  氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞印  （法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）  担当者（連絡先）氏　名  ＴＥＬ  　　　　　　　　　　　　　工事に着手する  　　　　　　　　　　　　　工事に再着手する  　　　　　　　　　　　　　工事を完了した  　　　　　　　　　　　　　工事を中止した  　道路の工事・承認について廃止したので、届け出ます。  　　　　　　　　　　　　　承継した  　　　　　　　　　　　　　軽易な事項を変更する  　　　　　　　　　　　　　住所（氏名）を変更した  　　　　　　　　　　　　　原状に回復した | | | | |
| 工事着手・工事再着手・工事完了・工事中止・廃止・承継・軽易事項変更・住所（氏名）変更・原状回復の年月日 | | | 年　　　月　　　日 | |
| 工事中止・廃止・承継・軽易事項変更・住所（氏名）変更の内容及びその理由 | | |  | |
| 工事・承認目的 |  | | | |
| 工事・承認物件の種類及び数量 | 名称 | 規格又は規模 | | 数量 |
|  |  | |  |
| 工事・承認場所及び路線名 | （工事・承認場所）　　　　　　　　　　　　（路線名）  　　　　　　　　　　　　　　　　　　地先 | | | |
| 工事期間 | 年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで | | | |

　（注）

　１　該当するものを○で囲むこと。

　　２　（第号年月日）については、許可番号及び年月日を記入すること。

記載要領

１　「許可申請協議」、「第32条第35条」及び「許可を申請協議」については、該当するものを○で囲むこと。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ２ | 新規 | 更新 | 変更 | については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の |

　許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。

３　申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。

４　「工事目的」の欄には、占用物件を設置する理由を具体的に記入すること。

５　「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が２以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。

６　「占用物件」の欄の「名称」の欄には、工作物、物件又は施設の名称を、「規模」の欄には、規模又は規格（縦、横、高さ等）を記入すること。

７　変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（　）書きすること。

８　「工事実施の方法」の欄には、工事を伴うものについて工事の方法（開削の場合は「開削」「シールド」添加で足場を組む場合は「足場」等）を記入すること。

９　「道路の復旧方法」の欄には、「原形復旧」「仮復旧まで施行し本復旧は路面復旧負担金で町が施行」等を記入すること。

10　「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

　　11　「備考」の欄には、変更の場合の理由、占用工事に伴う交通の禁止制限の方法等について記入すること。また、掘削を伴うものについては、「掘削面積」及び「復旧面積」を記入すること。